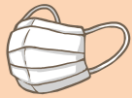


ひな祭りは桃の節句とも言います。桃は昔から邪気を払う力があるとされ、子供の健やかな成長を願う行事にふさわしいということに着目したからで、単に桃の季節だからという理由だけではないそうです。



マスクを正しく着用しましょう!



日本でも新型コロナウイルス感染による死者が出ました。また毎年流行のインフルエンザも油断できない時期ですし、これから5月頃までは花粉症患者にとっては辛い時期になります。いずれも正しくマスクを着用することで、最低限予防することができます。間違った着用の仕方、せっかくのマスク効果を軽減しないよう注意しましょう。



サージカルマスクの着脱方法

着け方



①上部のノーズピースを鼻と頬の形に曲げる



②ひもを耳に掛け、鼻のカーブに合わせてノーズピースを曲げ、プリーツを下へ伸ばす。



③鼻と口、あごまでしっかりと覆う。



⑥手指衛生をする。



⑤マスクの表面に触れないように持ち、オレンジハザードへ廃棄する。



④ひもを外す。

外し方

マスクの着用が自己防衛の第一歩となります。
【図1】のように正しいマスクの着脱を行い、感染から自分の身を守りましょう!



【図1】 消防庁-救急隊の感染防止対策マニュアル より

【図2】は着用時のNG行動についての説明です。

- ①マスクから鼻が出ている
- ②針金部分がフィットしていないため隙間ができてしまう
- ③顎にかけている
- ④ゴムひもがゆるく隙間ができてしまう

着用時のNG行動



【図2】正しく着用して、しっかり予防しましょう。

お体に関するお悩み等がございましたら、お気軽にご相談下さい。
さくらのクリニック : ☎0285-37-1221



地域交流会を開催しました



2/7(金)に「いきいきふれあい とよだ」の皆様をお迎えして地域交流会を開催しました。今回は「フレイル」や「健康体操」「口腔体操」をテーマにお話をしました。「介護予防」「健康寿命」の重要性ということで、「自宅でできる健康体操」や「口腔体操～ばたから、あいうべ体操～」を体験していただき、日頃からの心がけや自主的な取り組みが、いかに大切かを体感していただきました。



イスに座ってできる体操をいくつか覚えていただきました。



いつまでも美味しく食事できるように、日々の積み重ねが大切です。



さくら野では長期入所、短期入所、通所リハビリテーションを行っております。ご利用になりたい、どんな施設なのか知りたいなど興味のある方がいましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。ご相談・ご見学などは随時おこなっておりますが、お待たせしてしまうことがございますので、事前にご連絡下さい。ご利用・ご相談・ご見学に関するお問い合わせ： ☎0285-37-1110 担当:三村・玉田



福はうち～



鬼は外～



節分を行いました。



入所部門



通所部門



入所部門・通所部門それぞれに節分を行いました。利用者の皆さんで鬼を退治し厄を払い、さくら野に福を呼び込みました。



医療法人 さくら会

〒323-0061 栃木県小山市大字卒島110

TEL:0285-37-1221 FAX:0285-37-1640

http://www.sakura-ac.com

施設利用に関するお問い合わせ：0285-37-1110 担当 三村・玉田

採用に関するお問い合わせ：0285-37-1221 担当 唐沢

さくら会 携帯サイト

